

NPO法人ちいきのなかま2022年度事業計画

- 基本方針
- 子どもと子どもの育ちを切れ目なく支える実践の構築
 - 信頼される組織として運営の継続
 - 小規模組織の強みを活かし、ひとりひとりの思いを育む体制での運営
 - 多様なリスクを予測し対応する体制づくり
 - 法人（事業および活動方針）の社会的認知度を高める努力（IT活用）

I ファミリーサポートセンター事業

- ◇ 仕様に基づき事業を実施する。
- ◇ コロナ感染拡大防止と事故防止
- ◇ 支援者がやりがいを持ち満足度の高い支援の実現
- ◇ 人材育成

II 子育て支援事業

- ◇ おもちゃ整備（消毒等）
- ◇ ファミサポ事業以外の子どもの預かり対応など
- ◇ モントブレアで子ども食堂
- ◇ 崎辺地区等イベント協力

・子どもの発達を支援する・家族まるごとを支える
・当事者主体・支援の循環・切れ目ない支援の実現

III 家族支援事業

- ◇ 産前産後家事サポート
- ◇ 訪問型両親学級
- ◇ きょうだい支援事業

IV ソーシャルワークの人を育む事業

- ◇ つながる会議（ネットワーク定例会）
- ◇ つながる会議拡大研修会
- ◇ ボランティア研修会

I ファミリーサポートセンター事業

- ・リスクマネジメントの徹底
- ・当事業の意義を法人内で確認し、次期選考会に向けての前向きな提案を行っていく。

II 子育て支援事業

- ・子どもや家族が直面する子育て環境の悪化を深刻な課題として受けとめ、当法人の果たすべき役割を着実に果たす。

III 家族支援事業

- ・産前産後ケア・家事サポート事業の発展的な展開（市内外）と必要性の社会的認知を高める
- ・複合的な課題を抱える家族の支援、専門職との協働を基盤に課題解決を目指していく。

IV ソーシャルワークの人を育む事業

- ・人は現場で個々のスキルを身につけ、集団で学びあう場を得て相互に価値を認め合う。法人は支援者が安心して実践できる場、学び合いの機会を準備し、市民が参加できるソーシャルワークの場の開拓を行う。